

貝塚市の位置・面積



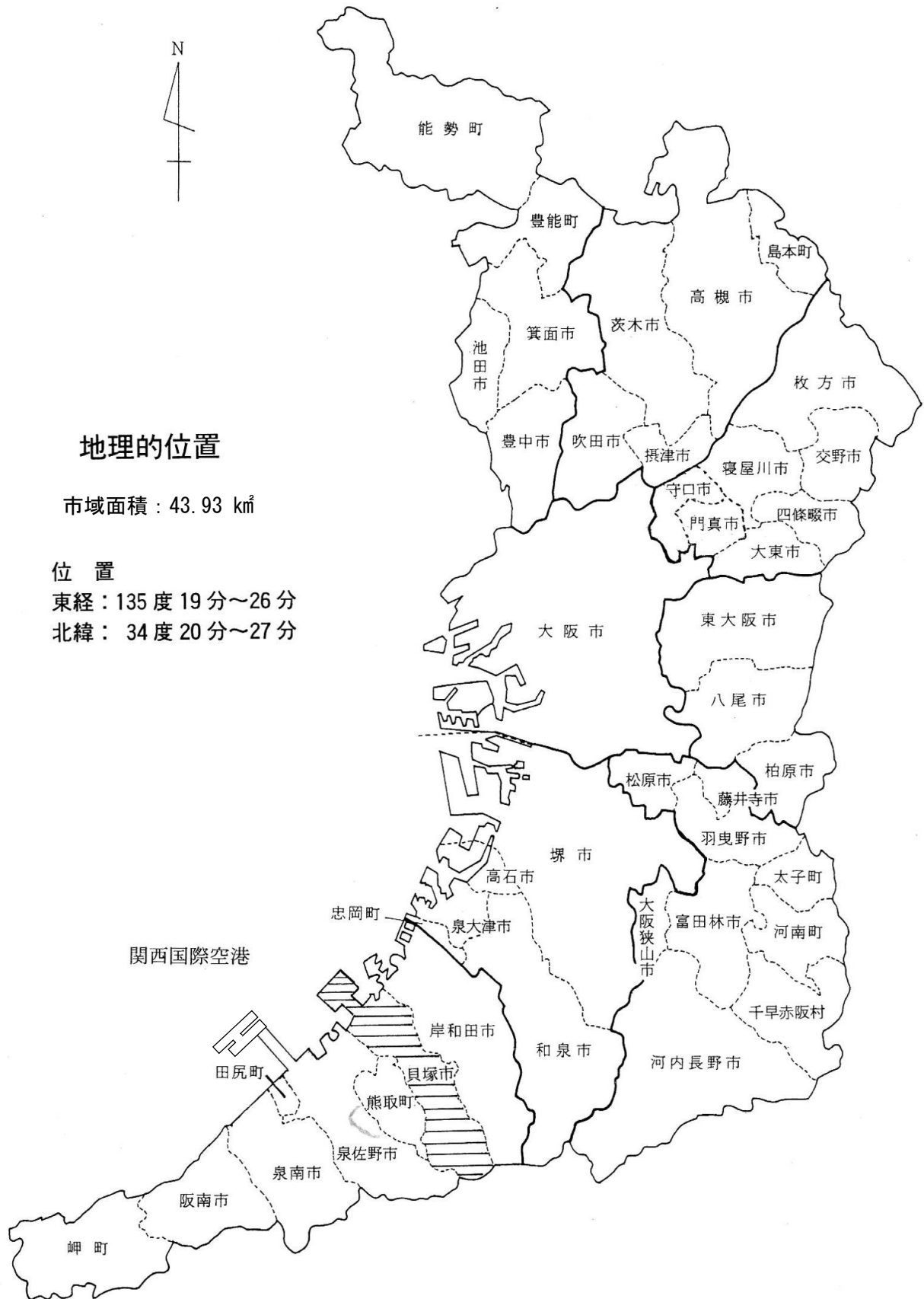
地理的位置

市域面積：43.93 km²

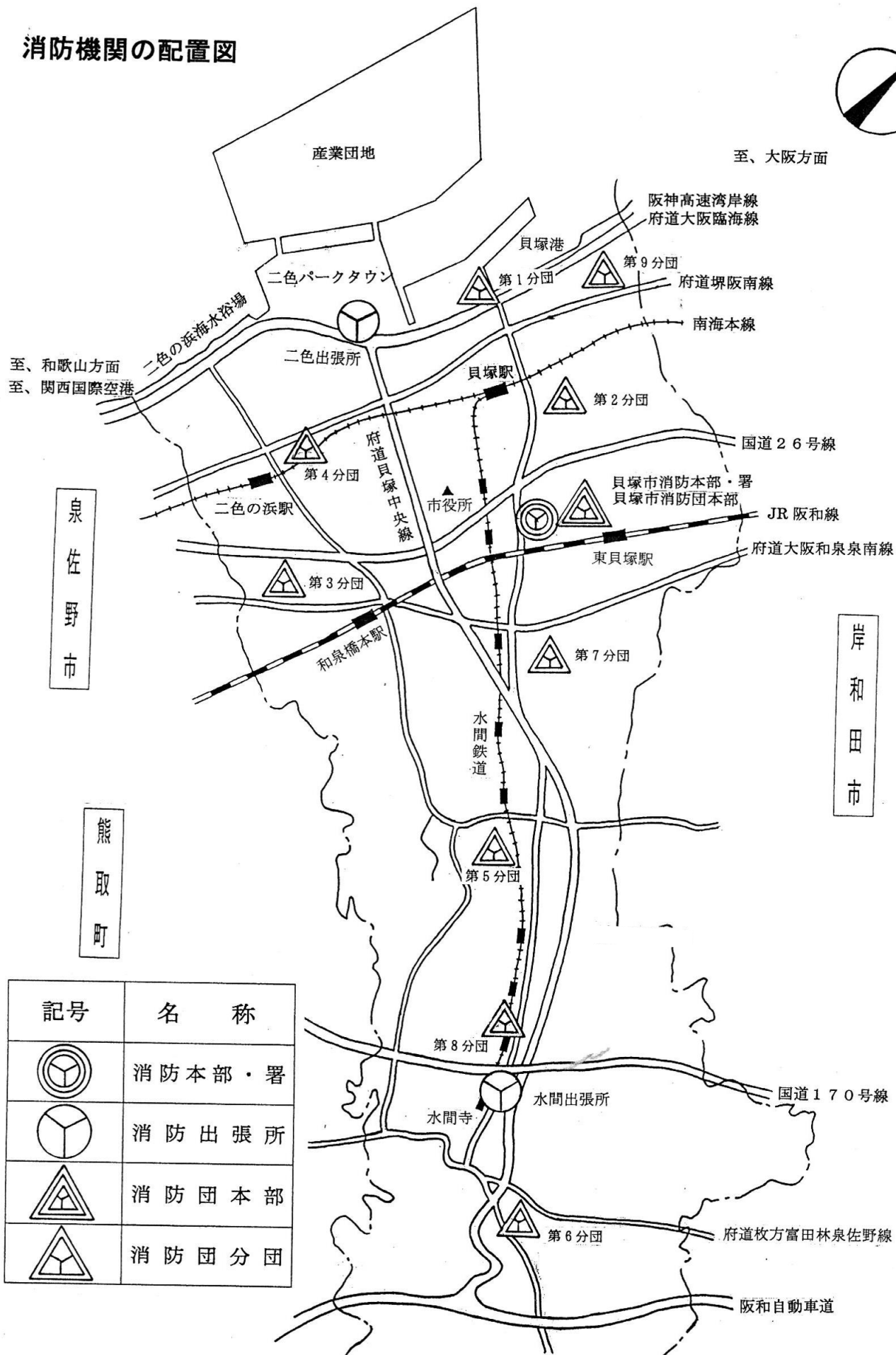
位置

東経：135度19分～26分

北緯：34度20分～27分



消防機関の配置図



記号	名 称
	消防本部・署
	消防出張所
	消防団本部
	消防団分団

消防本部の沿革

年	月	概 要
昭和 2 0 年	6 月	特別消防署規程により官設貝塚出張所開設（貝塚市海塚 3 2 3）
昭和 2 1 年	9 月	官設三ツ松出張所開設（木島小学校隣接）
昭和 2 3 年	2 月	貝塚市消防署開設（貝塚市海塚 3 2 3）
昭和 2 3 年	3 月	消防組織法(昭和 2 2 年法律第 2 2 6 号)の施行により、貝塚市消防本部、消防署（定数 4 0 人）発足、（1 本部 1 署 1 出張所実数 2 4 人、本部（署）貝塚市海塚 3 2 4、三ツ松出張所 木島小学校隣接）
昭和 2 3 年	9 月	貝塚市危険物品保安協会創立
昭和 2 4 年	1 月	消防出初式を籠池（脇浜）にて開始
昭和 2 4 年	3 月	三ツ松出張所廃止、水間出張所開設（水間寺前）
昭和 2 5 年	1 2 月	大阪府知事より感謝状を受章（ジェーン台風襲来時の活動功績）
昭和 2 6 年	4 月	消防本部（署）庁舎竣工、（貝塚市海塚 3 2 8）
昭和 2 8 年	1 1 月	大阪府知事より表彰状を受章（台風 1 3 号襲来時の活動功績）
昭和 2 9 年	4 月	消防職員定数 4 2 人に条例改正
昭和 3 3 年	3 月	国家消防本部長より消防本部、消防団に竿頭綬を受章
昭和 3 5 年	1 月	消防職員定数 4 1 人に条例改正
昭和 3 8 年	1 0 月	救急業務を開始（本署配置）
昭和 3 9 年	3 月	消防庁長官より消防本部（署）に表彰旗を受章
昭和 3 9 年	4 月	消防職員定数 4 3 人に条例改正
昭和 3 9 年	8 月	水間出張所庁舎竣工（貝塚市三ツ松 7 5 0-8）
昭和 4 1 年	1 月	消防出初式を現市役所前に移行し実施
昭和 4 1 年	7 月	消防職員定数 4 5 人に条例改正
昭和 4 2 年	6 月	消防庁長官より表彰状を受章（南海電鉄車両転覆事故時の活動功績）
昭和 4 4 年	1 0 月	消防職員定数 4 4 人に条例改正
昭和 4 5 年	4 月	消防職員定数 4 5 人に条例改正
昭和 4 8 年	4 月	消防職員定数 4 8 人に条例改正
昭和 4 9 年	5 月	消防本部に課制実施、2 課（総務課、警防課）
昭和 5 0 年	3 月	消防本部（署）庁舎竣工、（貝塚市鳥羽 1 2 2-1）
昭和 5 1 年	3 月	大阪府知事より貝塚市危険物品保安協会に褒章を受章
昭和 5 1 年	1 0 月	内閣総理大臣より貝塚市危険物品保安協会に紺綬褒状を受章
昭和 5 2 年	4 月	消防職員定数 5 0 名に条例改正
昭和 5 2 年	5 月	貝塚市危険物品保安協会を貝塚市火災予防協会に改称
昭和 5 2 年	7 月	消防庁長官より貝塚市火災予防協会が国民の安全の日にあたり表彰状を受章
昭和 5 3 年	4 月	本部機構を改革、予防課を新設 3 課制（総務課、警備課、予防課）
昭和 5 4 年	4 月	消防職員定数 5 2 名に条例改正
昭和 5 4 年	9 月	内閣総理大臣より貝塚市火災予防協会に紺綬褒状を受章
昭和 5 5 年	1 2 月	貝塚市少年婦人防火委員会、貝塚市少年消防クラブ、貝塚女性防火クラブ、貝塚婦人消防隊発足

昭和５７年１０月	消防職員定数５４名に条例改正
昭和５９年 ９月	貝塚市幼年消防クラブ発足
昭和６１年 ３月	消防庁長官より貝塚市少年消防クラブに表彰状を受章
平成 元年 ４月	消防職員定数５９名に条例改正
平成 ２年 ３月	近畿自動車道岸和田以南の供用開始により水間出張所に救急隊を新設
平成 ２年 ４月	消防職員定数６８名に条例改正
平成 ２年 ８月	二色出張所庁舎竣工（貝塚市二色２－２－１）
平成 ３年 ４月	消防職員定数７４名に条例改正
平成 ５年 ４月	消防職員定数８１名に条例改正
平成 ５年 ９月	貝塚市自治体消防発足４５周年記念式典並びに消防フェアを開催
平成 ６年 ５月	貝塚市少年婦人防火委員会を貝塚市幼少年婦人防火委員会に改称
平成 ６年 ９月	水槽付消防ポンプ自動車（水１－Ａ型）日本損害保険協会より寄贈される (本署に同年１０月配置)
平成 ７年 １月	兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）に応援出動
平成 ７年 ５月	消防庁長官より阪神・淡路大震災における消防応援活動の功勞により感謝状を受章
平成 ８年 １月	高規格救急車運用開始（本署配置）
平成 ８年１０月	消防職員委員会設置
平成１０年１０月	貝塚市自治体消防発足５０周年記念式典並びに消防フェアを開催
平成１１年１０月	貝塚市自治体消防発足５０周年記念事業の一環として、職員の手作りによる ミニ消防自動車及び火災・救急件数等掲示板を製作・完成
平成１２年 ３月	高規格救急自動車、大阪府モーターボート競走会より寄贈される (二色出張所に同年４月配置)
平成１３年 ３月	救急自動車（２Ｂ型）全国共済農業協同組合連合会大阪府本部より寄贈される (水間出張所に同年４月配置)
平成１４年 ４月	水難救助隊発足
平成１５年１０月	水間出張所に高規格救急自動車を導入（緊急消防援助隊登録） (水間出張所に同年１０月配置)
平成１８年 ３月	高機能消防指令センターを導入
平成１８年 ３月	消防本部庁舎耐震補強工事完了
平成１８年 ４月	消防職員定数８３名に条例改正
平成１８年 ９月	消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ｉ型）（二色出張所に同年９月配置）
平成１９年 ９月	消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ｉ型）（水間出張所に同年９月配置）
平成２０年１１月	高規格救急自動車を更新（本署配置）
平成２１年 ２月	水間出張所庁舎竣工（貝塚市三ツ松７５０－８）
平成２１年１０月	二色出張所高規格救急自動車を更新（緊急消防援助隊登録） (二色出張所に同年１１月配置)
平成２１年１０月	２５ｍ屈折梯子付消防自動車を導入（本署に同年１０月配置）
平成２２年 ９月	水槽付消防ポンプ自動車を導入（水１－Ａ型）（本署に同年１０月配置）
平成２３年 ３月	東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）に緊急消防援助隊出動

平成23年10月	全国消防長会会長より東日本大震災における消防応援活動の功績により表彰状を受賞
平成23年11月	総務大臣より東日本大震災における消防応援活動の功績により表彰状を受賞
平成24年 1月	水間出張所高規格救急自動車を更新（水間出張所に同年1月配置）
平成24年 3月	大阪府知事より東日本大震災における消防応援活動の功績により表彰状を受賞
平成24年 3月	消防職員定数86名に条例改正
平成24年 7月	東日本大震災における消防応援活動の功績により大阪の消防大賞特別賞を受賞
平成26年 7月	消防救急デジタル無線を導入
平成27年 1月	本署高規格救急自動車を更新（本署に同年1月配置）
平成28年 3月	消防庁長官より消防本部・消防団が竿頭綬を受章
平成28年 4月	係制を廃止し、担当制を導入
平成28年 4月	平成28年熊本地震に緊急消防援助隊出動
平成29年 1月	二色出張所高規格救急自動車を更新（緊急消防援助隊登録） (二色出張所に同年1月配置)
平成29年 2月	消防庁長官より熊本地震における緊急消防援助隊出動の功績により表彰状を受賞
平成29年 4月	消防職員定数90名に条例改正
平成30年 7月	平成30年7月豪雨に緊急消防援助隊出動
平成31年 2月	消防庁長官より7月豪雨における緊急消防援助隊出動の功績により表彰状を受賞
令和 2年10月	高機能消防指令センターを更新
令和 3年 3月	水間出張所高規格救急自動車を更新（水間出張所に同年3月配置）
令和 3年 7月	「大阪の消防大賞」を受賞
令和 5年 3月	消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新（緊急消防援助隊登録） (本署に同年3月配置)
令和 5年 4月	消防職員定数100名に条例改正
令和 5年12月	本署高規格救急自動車を更新（本署に同年12月配置）
令和 6年 1月	令和6年能登半島地震に緊急消防援助隊出動
令和 6年 4月	貝塚市幼少年婦人防火委員会、貝塚婦人防火クラブ、貝塚婦人消防隊を貝塚市 幼年・少年・女性等防火委員会、貝塚女性防火クラブ、貝塚女性消防隊に改称
令和 6年 5月	消防庁長官より令和6年能登半島地震における緊急消防援助隊出動の功績により表彰状を受賞
令和 6年 9月	令和6年9月奥能登豪雨に緊急消防援助隊出動

消防相互応援協定等締結状況

協定名	締結日	締結機関
船舶火災の消火に関する業務協定	昭和44年 9月 5日 (平成25年 4月 1日再締結)	大阪海上保安監部、岸和田市、貝塚市、忠岡町、泉州南消防組合
大阪市・貝塚市航空消防応援協定	昭和45年10月 1日 (平成22年 4月 1日再締結)	大阪市、貝塚市
阪和林野火災消防相互応援協定	昭和47年 4月 1日 (令和6年 4月 1日再締結)	大阪南消防組合、和泉市、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、岬町、泉州南消防組合、和歌山市、橋本市、岩出市、紀の川市、かつらぎ町、那賀消防組合、伊都消防組合
大阪府南ブロック消防相互応援協定	昭和53年 6月20日 (令和3年 3月23日再締結)	堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉州南消防組合、和泉市、高石市、大阪狭山市、忠岡町
大阪府下広域消防相互応援協定	昭和63年 9月 1日 (令和6年 7月 16日再締結)	大阪府下各市町村
阪和自動車道、湯浅御坊道路、関西空港自動車道及び京奈和自動車道消防相互応援協定	平成2年3月29日 (平成29年 3月18日再締結)	堺市、和泉市、岸和田市、貝塚市、泉州南消防組合、那賀消防組合、和歌山市、海南市、有田川町、湯浅広川消防組合、日高広域消防事務組合、御坊市、田辺市
阪神高速道路における消防及び救急等の業務に関する申合せ	平成 6年 4月 2日 (平成17年10月 1日再締結)	阪神高速道路株式会社、貝塚市消防本部
関西国際空港消防相互応援協定	平成 6年 6月21日 (令和3年 3月29日再締結)	大阪市、堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、和泉市、高石市、大阪狭山市、忠岡町、泉州南消防組合、関西エアポート株式会社
救急医療相談業務に係る応援協定	平成22年12月 1日	大阪市、貝塚市
保安3法事務連携機構おおさかの設立に関する協定書	平成24年 3月22日 (令和6年 6月13日再締結)	大阪府下消防（局）本部